



# 新宿区議会 羊平レポート

自民党区議団ニュース  
平成27年夏 Vol.7.  
新宿区議会議員 桑原 羊平

4月の統一地方選挙では皆様方のご支援のお蔭で2期目を迎える事ができました。また、今期より新宿区議会では、自由民主党所属議員10名と無所属議員1名の11名で自由民主党・無所属クラブと会派名を変更いたしました。新宿区議会38名中11名で第一党として活動して参ります。2期目の区議会、所属する常任委員会は**福祉健康委員会の副委員長**です。

限りある予算の中で、私たちの健康と暮らし向上の会です。

特別委員会はオリンピック・パラリンピック・文化観光等特別委員会の担当になりました事をご報告させていただきます。

私たちの住む新宿は、昼間人口と夜間人口の差が3倍弱と典型的都市型であります。防災対策を始め、地域コミュニティの活性化や自転車のマナー向上や駐輪対策、不法投棄対策、高齢者福祉、待機児童対策、オリンピック・パラリンピックに向けての検討課題や財政の更なる健全化など新宿独自の問題から地域を跨いだ問題まで山積ですが、初心を忘れずに自民党区議会議員として取り組んで参ります。

## 10月からのマイナンバー（社会保障・税番号制度）の予備情報です

最近は集团的自衛権やオリンピックなどの話題であまり取り上げられなくなりましたが、

2015年中に個人と法人にそれぞれ固有の番号（個人番号（通称マイナンバー）、法人番号）が交付され、2016年1月から順次、利用が始まります。

番号制度は、複数の機関に存在する個人情報をも同一人の情報であることの確認を行う為の基盤です。社会保障・税制度の効率・透明性を高め、国民には公平・公正な社会を実現するための社会基盤（インフラ）です。個人や世帯の状況などに応じて、「真に手を差し伸べるべき者」に給付を充実させるなど、政府は番号制度によって、大災害時における支援活用や、社会保障・税をこれまで以上にきめ細やかに、かつ的確に行うことを目指しています。

### ★ 導入効果

- ・ より正確な所得把握が可能となり、社会保障や税の給付と負担の公正化が図られる。
- ・ 真に手を差し伸べるべき者を見つける事が可能となる。
- ・ 大災害時における真に手を差し伸べるべき者に対する積極的な支援に活用できる。
- ・ 社会保障や税に係る各種行政事務の効率化が図られる。
- ・ ITを活用することにより添付書類が不要となる等、国民の利便性が向上する。
- ・ 行政機関から国民にプッシュ型（能動的な行動のいらぬ）の行政サービスが行う事が可能となる。

10月から送付されますが、制度の導入時期は以下の予定です。

平成28年1月～ 単独地方自治体（新宿区のみ）

平成29年1月～ 国の機関間の連携

平成29年7月～ 地方自治体同士の連携

今年の10月から個人番号の通知が郵送されます。平成28年1月から個人番号カードを希望の方に発行する予定です。また、住民基本台帳カードについては発行から10年間有効ですが、個人番号カードを取得した時点から廃止になりますので、ご注意ください。

## プライバシーの保護について

番号制度の導入に伴い、個人情報の流出防止策としての、的確な新しい制度では、正当な理由なくマイナンバーを含む個人情報の収集、保管、データベースの作成、又は他人に提供することを禁止し、罰則も強化です。

現在、アメリカ、フランス、ドイツ、スウェーデン、韓国、シンガポール、オーストリア等様々な国で番号制度が導入されています。利便性や作業の効率化を進めると情報流出の懸念は益々高まっていますが、それを推し述べても、徹底した防止策を講じて、情報管理に務め これからの暮らし向上の為、高齢化社会に必要な制度として、施行されます。

以上

☆何かご不明な点は下記までご連絡をお願いします。

～ 新宿区議会議員 桑原 羊平 連絡先 ～

○事務所：〒160-0023 新宿区西新宿8-1-8

○TEL：（03）3366-0071 FAX：（03）3369-1592

○HPアドレス：<https://kuwabarayohei.com/>

---

○ 自民党員・後援会員・募集中です

